

# シラバス

授 業 科 目	検査診断学特論		
(英 文 名)	Laboratory Tests and Diagnosis		
担 当 教 員	鶴田泰人 他		
単 位 数 (期別)	1 (後)	対 象 学 生	1・2MP

## ■授業のねらい・概要■

身体の病的変化を病態生理学的に理解するために、代表的な症候（呼吸困難、発熱など）と臨床検査値に関する基本的知識を修得する。併せて診断学の基本的知識を修得する。

## ■授業(学習)の到達目標■

- 1 代表的なバイタルサインを列挙できる。
- 2 代表的な呼吸機能検査を列挙し、その検査値の異常から推測される主な疾病を挙げることができる。
- 3 動脈血ガス分析の検査項目を列挙し、その検査値の臨床的意義を説明できる。
- 4 代表的な心臓機能検査を列挙し、その検査値の異常から推測される主な疾病を挙げるができる。
- 5 代表的な血液および血液凝固検査を列挙し、その検査値の異常から推測される主な疾病を挙げるができる。
- 6 代表的な肝臓機能検査を列挙し、その検査値の異常から推測される主な疾病を挙げることができる。
- 7 代表的な内分泌・代謝疾患に関する検査を列挙し、その検査値の異常から推測される主な疾病を挙げるができる。
- 8 悪性腫瘍に関する代表的な臨床検査を列挙し、推測される腫瘍部位を挙げるができる。
- 9 尿および糞便を用いた代表的な臨床検査を列挙し、その検査値の異常から推測される主な疾病を挙げるができる。
- 10 代表的な腎臓機能検査を列挙し、その検査値の異常から推測される主な疾病を挙げることができる。
- 11 感染時および炎症時に認められる代表的な臨床検査値の変動を述べるができる。

## ■回数ごとの授業内容■

- 1 呼吸器疾患（奥野哲二）
- 2 循環器疾患、血液・造血器疾患（奥野哲二）
- 3 消化管疾患、肝・胆・膵疾患（奥野哲二）
- 4 代謝・栄養疾患、内分泌疾患（高須伸治）
- 5 腎・尿路疾患、リウマチ性・アレルギー性疾患（高須伸治）
- 6 神経疾患、感染症、寄生虫疾患（高須伸治）
- 7 生化学検査法（1）生体成分（鶴田泰人）
- 8 生化学検査法（2）酵素活性（鶴田泰人）

## ■成績評価の方法・基準■

出席並びにレポートによる。

## ■使用テキスト■

なし

## ■参 考 書■

なし